

# 第25回循環器被ばく低減セミナー開催のご案内

主催 全国循環器撮影研究会（担当：新潟アンギオ画像研究会）  
共催 （社）日本放射線技術学会 防護分科会  
後援 （社）新潟県放射線技師会

残暑厳しい折、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度、全国循環器撮影研究会では新潟において第25回循環器被ばく低減セミナーを下記の要領で開催させて頂く運びとなりました。新潟では5年ぶり2回目の開催となりまして、特別講師に富樫厚彦先生（新潟科学技術学園 非常勤講師）、加藤守先生（秋田県成人病医療センター：全循研常任理事）のお二方をお迎えいたしまして、血管造影・インターベンション専門技師と共に全循研発行のテキストを基にした講義と基準線量の測定実習を行う予定です。

現在、血管撮影に携わっていらっしゃる技師の方は勿論の事、これから血管撮影業務に就かれる方もぜひ受講していただきますよう、宜しく願い申し上げます。

## 《記》

- 日時 : 平成22年11月6日（土） 9:20 受付  
9:50 開始（17:20 終了予定）
- 会場 : 新潟市民病院 講堂
- 受講料 : 4,000円（テキスト込み）
- 定員 : 40名（原則先着順ですが施設内調整をして頂く場合がございます）
- 申込方法 : ① 新潟アンギオ画像研究会 HP からの申込専用フォーム  
(<http://www.niart.jp/kenkukai/angio/index.html>)  
※全循研 HP からリンクがあります  
(<http://plaza.umin.ac.jp/~zen-jun/>)  
② 新潟アンギオ画像研究会宛メール ([niigata.angio@gmail.com](mailto:niigata.angio@gmail.com))  
③ Fax : 025-227-2709（新潟大学医歯学総合病院 能登宛）

※専用フォーム以外から申し込む場合は表題に「第25回被ばく低減セミナー受講申込」と入力し、氏名・施設名・返信用メールアドレス・電話番号（Faxの場合はFaxも）・昼食（お弁当）の申込の有無（料金別：500円）をご送信下さい。

- 申込期間 : 平成22年9月1日～9月30日  
(受講当選者にのみ、受講票をメールにて送信いたします。)
- 本セミナーの受講を修了した者は日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構より認定技師取得単位 2単位が与えられます。
  - 全循研が行っている「循環器被ばく低減施設認定」取得には本セミナーの受講を修了している技師が必要です。（施設認定に対する本セミナーの修了証の有効期限は5年です。）

問い合わせ先：水沢（新潟市民病院：025-281-5151 PHS 6674）

岡（新潟大学医歯学総合病院 血管撮影室：025-227-2721）能登（同左 CT室：025-227-2718）

以上

## 第 25 回循環器被ばく低減セミナープログラム概要

---

9:20～	受付	
9:50～	開講挨拶、諸連絡	入澤 佳弘 (長岡赤十字病院：新潟アン研世話人代表) 水沢 康彦 (新潟市民病院：セミナー実行委員長)
10:00～10:30	講義 1 放射線への人体の影響	布施 真至 (新潟大学医歯学総合病院：IVR 認定技師)
10:30～11:10	講義 2 X線装置による被ばく低減	岡 哲也 (新潟大学医歯学総合病院：IVR 認定技師)
11:10～11:20	休憩	
11:20～12:20	特別講演 1 法令関連 「IVR の新勧告やその他の法令を IVR の臨床現場でどのように生かし 実行していくべきか」	富樫 厚彦先生 (新潟科学技術学園 救急救命科)
12:20～13:10	昼食・休憩 (院内・近隣に飲食施設が少ないため、希望者に昼食を準備いたします。 受講申込時にご希望をお伝えください：代金 500 円、受講料とは別になります。)	
13:10～14:40	講義 3 線量測定法 測定実習 (移動・休憩含む)	能登 義幸 (新潟大学医歯学総合病院：IVR 認定技師)
14:40～15:20	講義 4 X線防護用具	成田 信浩 (新潟市民病院：IVR 認定技師)
15:20～15:50	講義 5 品質管理	水沢 康彦 (新潟市民病院：IVR 認定技師)
15:50～16:00	休憩	
16:00～17:00	特別講演 2 臨床例 「IVR における皮膚障害の臨床例」	加藤 守 先生 (秋田県成人病医療センター)
17:00～	修了式・閉講挨拶	入澤 佳弘 折笠 康宏 (厚生連村上総合病院：新潟アン研世話人幹事)